

活動2 地域づくり



ネパール カトマンズ郡北部 ジョルパティ地区、ポーダナート地区



バグマティ川でのフィールド研修

環境教育と地域住民主体の環境保全活動を通じた
地域コミュニティの強化

**ゴミや排水で汚れた川の再生に取り組む、
ネパールでの新プロジェクトがスタート。
学校から家庭、地域へと活動を広げて
いきます。**

ネパールの首都カトマンズを
流れる「聖なる川」バグマ
ティ川。

この数十年急激に人口が
増加し、ゴミや排水も膨大
な量に。行政の対応も追い
つかず、バグマティ川はゴミ
だらけ、汚水だらけの川にな
ってしまいました。美しいバ
グマティ川の再生のために、

地域住民が自分たちですべきことは何か。カトマンズの
住民たちと一緒に都市の環境問題に取り組めます。
まず舞台となるのは学校。そこから家庭、地域へと活動を
広げます。



2012年、新しいプロジェクトがスタート

2012年度は、ネパール政府による事業承認が下り、プ
ロジェクトを本格的に開始しました。まずは、現地の環境
汚染・排水・廃棄物処理状況や、小中学校の環境教育
について調査しました。小中学校の環境教育では地域の
環境について一切取り上げておらず、授業の進め方も教科
書をもとに先生が生徒に一方的に講義をしているというこ
とがわかりました。

そこで、小中学校の環境教育を担当する先生への研修を
実施しました。地域の40の学校からのべ120人の先生
が参加し、バグマティ川の問題を授業に取り入れられるよ
う、川や周辺に生息する動植物への理解を深めています。
参加者が自分で考える、ソムニード独自の研修。それに刺
激を受けて、自分の授業のやり方を変えたいと模索しはじ
める先生も出てきています。

学校、家庭、そして地域と一緒に環境保全に取り組めるように
バグマティ川再生を中心とした地域の環境の課題を子ども
と大人が共に学び、川の再生のために、地域住民が丸
となり環境保全を日常的におこなう状況をめざします。

2013年度は先生や地域住民への研修をおこない、生徒
も参加した環境教育の副読本を作成します。また、小中
学校のPTAを対象に、家庭でできる環境保全についての
研修も実施します。



クラスルームでの教員向け研修